



OCF CIM セミナー2016 開催にあたって

2016.10.7 東京
2016.10.19 名古屋
2016.11.2 札幌

～OCF活動のご紹介～

OCF代表理事 竹内幹男



内容

- OCF（一般社団法人オープンCADフォーマット評議会）とは
 - 活動概要、設立経緯、組織と役割など
- OCF検定
- SXF技術者検定試験
- Open CIM Forum
 - 活動概要、検討体制など
 - CIMモデルのデータ交換

OCF (一般社団法人オープンCADフォーマット評議会) とは

 OCF オープンCADフォーマット評議会	 Open CIM Forum	 SXF技術者検定試験
		
<ul style="list-style-type: none"> OCF検定の認証ソフト情報を更新しました。(16/08/29) SXFファイルの圧縮について、認証ソフトウェア一覧に対応欄を追加しました(16/04/25) OCF版実装規約を改訂しました。(16/04/01) 適合性クラスを「CC1、CC2、CC3」から「SXF 幾何限定、SXF総合」に変更しました。(14/04/01) 	<ul style="list-style-type: none"> OpenCIMForum主催「CIMセミナー2016」、名古屋(10/19)と札幌(11/2)の開催についても掲載しました。(16/09/05) OpenCIMForum主催「CIMセミナー2016」を東京で10月7日に開催します。是非ご参加ください。(16/09/02) CIM、i-Constructionに向けて、「LandXML対応ソフト一覧」のページを開設しました。今後も随時更新していきます。(16/04/11) 「CIMセミナー2015」の動画(Youtube)を掲載しました。(15/12/07) 	<ul style="list-style-type: none"> 2016年度版SXF技術者検定試験の申し込みを開始しました(16/07/01) 2016年度版SXF技術者検定試験リファレンスブックを公開しました(16/06/20) 2016年度SXF技術者検定試験の予定を公開しました(16/04/1) 2016年度SXF技術者更新セミナーの予定を公開しました(16/04/1) 2015年度SXF技術者検定試験の総括を公開しました(16/02/29)

<http://www.ocf.or.jp/>

- 市販ソフトウェアがSXF仕様等に準拠しているかを検定する、「OCF検定」
- 電子納品・SXFに携わる人の知識・能力を検定する、「SXF技術者検定試験」
- CIM推進を支援し、情報流通基盤を提供する、「Open CIM Forum」

OCFの歩み

年	月	建設業の情報化動向	月	OCFの活動
1998			5	オープンCADフォーマット評議会設立
1999	2	CADデータ交換標準開発コンソーシアム	5	建設業のための「STEP入門セミナー」開催
2001	7	第一次建設情報標準化推進計画	9	OCF検定 sfc対象の検定開始
2002	7	CAD製図基準(案)にSXF(p21)と明記	9	OCF検定 p21対象の検定開始
2003	8	SXF Ver.3.0公開	7	「SXF変換を意識したCAD製図」公開
2004	7		7	SXF技術者検定試験開始
2008	5	CAD製図基準(案)改定 (SXF Ver.2.0以上)	7	SXF技術者検定試験 CBT試験に移行
2009	3	SXF表示及び確認機能要件書(案)改定	11	一般社団法人化
2010	3	CALS/ECアクションプログラム2008	1	SXF確認機能検定開始
2011			9	SXF技術者検定試験 更新セミナーのDVD化
2012		国交省 CIM検討体制と試行 (業務)	10	SXF共通ライブラリの保守をJACICより移管
2013		国交省 CIM試行 (業務、工事)	3	CIM技術検討会に参加
			10	OpenCIMForumキックオフ「OCF CIMセミナー」
2014	4	国交省SXFブラウザの提供終了	4	OpenCIMForum発足
	12	産学官CIMの取組み	4	SXF技術者検定試験 更新セミナーのWeb化
2015	12	国交省「i-Construction」推進を公表	6	CIMセミナー名古屋・大阪開催
2016	3	電子納品要領・基準改定、i-Con基準公開	4	OCF検定規約の改訂
	4	国交省 CIM導入推進委員会発足	4	LandXML対応ソフト一覧公開

OCFの会員

アイサンテクノロジー（株）	ダイキン工業（株）
（株）エスエイピー	タナックシステム（株）
（株）エムティシー	（株）デザイン・クリエイション
（株）OSK	（株）トプコン
オートデスク（株）	（株）ニコン・トリンブル
川田テクノシステム（株）	（株）ビーガル
（株）建設システム	（株）ピースネット
（株）コンピュータシステム研究所	（株）ビッグバン
（株）システムアイ	（株）フォーラムエイト
（株）シビルソフト開発	（株）フォトン
（株）シビル・デザイン	福井コンピュータ（株）
JIPテクノサイエンス（株）	（株）四電工
（有）水工技研	※ 2016年度の会員25社

OCFの組織と役割

- 本部事務局
 - 本会の総務・経理など全般
- OCF検定事務局
 - OCF検定の運営や認証・情報公開、OCF検定監査委員会事務など
- SXF技術者検定試験事務局
 - SXF技術者検定試験の企画・運営・管理
- Open CIM Forum
 - CIM、i-Construction推進の企画・運営・管理
- 専門部会
 - 技術的または専門的な内容に関する各種テーマを検討
 - 現在は**技術部会**のみ
 - OCF検定に関わる技術的なテーマのほか、SXFの普及・活用への取組みや、CAD製図基準等の電子納品に関わる事項などに取り組んでいます。

技術部会活動のトピックス

- SXFの普及・運用性向上に向けて、「**SXF形式をZIP圧縮して取り扱う**」ことを検討し国交省に提案した。
 1. ファイルサイズが小さくなる（10%）
 2. 複数ファイルがまとまって1ファイルになる詳しくは、「OCF最新動向ブログ／SXFテクニカル通信」を参照ください。



CAD製図基準(H28.3)

SXF(P21)形式のデータを、SAFファイルやラスタファイルが添付される場合はそれらを含めて、ZIP方式により圧縮し、拡張子を「P2Z」としたSXF(P21)形式の圧縮ファイル(以下、本基準では「SXF(P2Z)形式」という)の利用が(一社)オープンCADフォーマット評議会により検討されてきた。

SXF(P2Z)形式はファイルサイズが小さくなるほか、ラスタや属性ファイルが添付される場合でも単一のファイルとして扱える利点があり、平成28年4月からOCF検定の対象となり正式運用となることから、納品ファイルの形式として本基準の対象に加えた。

OCF検定

市販ソフトウェアがSXF仕様等に準拠しているかを検定する

OCF OCF検定

SXF技術者検定試験

ホーム - OCFトップ

トップ - OCF検定

認証ソフトウェア一覧

認証情報の更新履歴

OCF検定制度の概要

よくある質問

OCF検定の基準・規約等

基準・規約の改訂に伴う変更

OCF検定の受検申請

OCF検定に関するお知らせ

これまでの認証履歴

データ交換トラブル事例

SXF関連リンク集

OCF検定

受発注者の皆様へ

ソフトのバージョンが変わることの検定、半年ごとの定期検診とCADに実装されたSXF入出力の品質を保证するため、チェックを怠りません。

OCF検定

認証ソフト一覧

OCF検定制度の概要

OCF検定合格基準

パンフレット

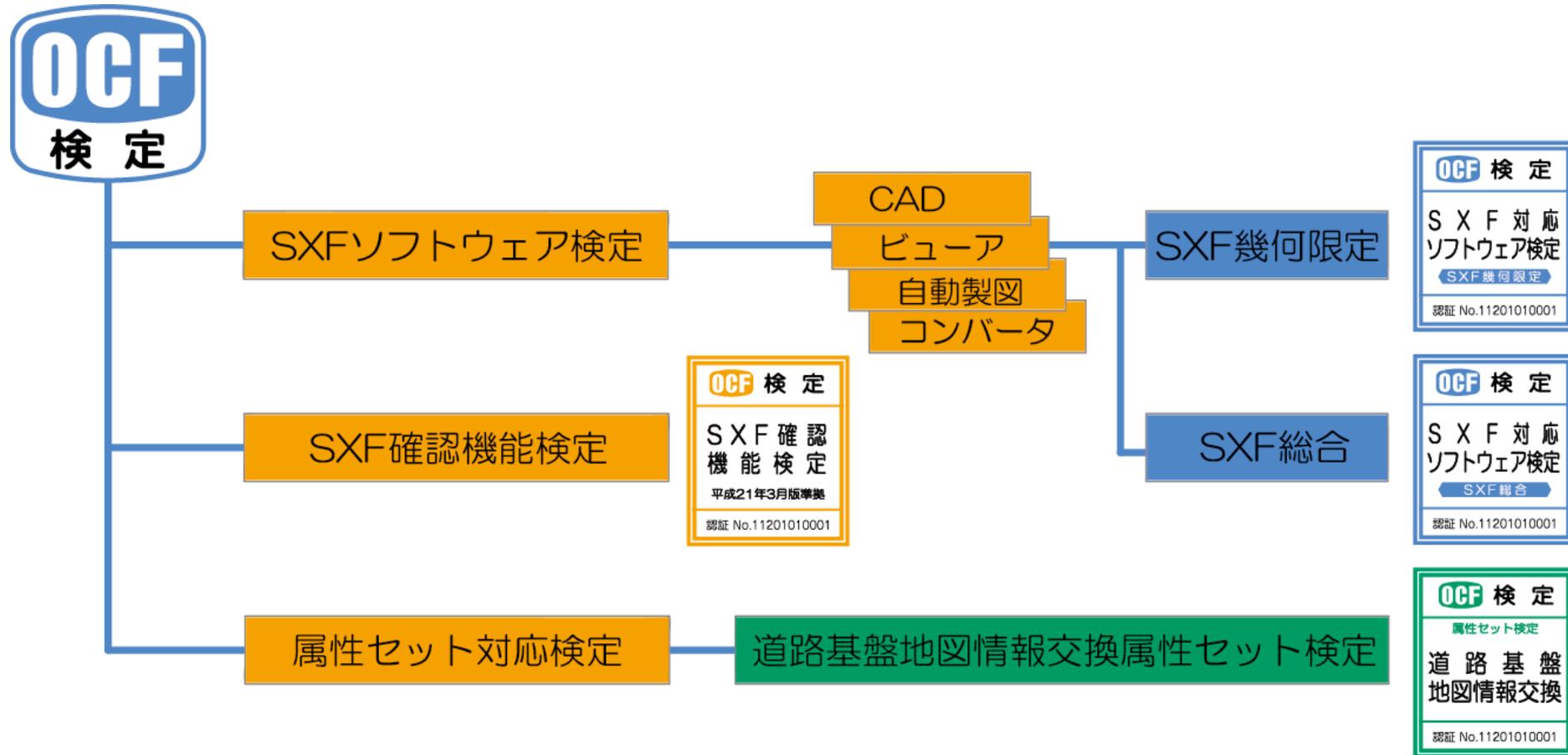
OCF検定

OCF検定に合格し認証を取得しているソフトウェアの一覧はこちらです。
(最終更新: 2016/07/25)

トピックス

<http://www.ocf.or.jp/kentei/>

OCF検定の体系



- SXFのZIP圧縮については、2016年4月から検定開始しています。

SXF技術者検定試験

電子納品・SXFに携わる人の知識・能力を検定する

SXF SXF技術者検定試験

OCF検定

ホーム - OCFトップ

トップ - SXF技術者検定試験

SXF技術者検定試験制度について

よくある質問

SXF技術者検定試験のお申し込み

更新セミナーのお申し込み

リファレンスブック

更新セミナー受講確認(認定者)

WEB登録システム概要

WEB登録システム(新規申込)

WEB登録情報変更(既登録者)

SXF技術者検索 - 公開情報

認定証明書

2015年度SXF試験の総評

お問い合わせ

SXF技術者検定試験事務局

SXF技術者検定試験

SXF技術者検定試験は、CAD図面の電子納品に携わる人にとって必要とされる知識を評価する検定試験制度です。

SXF技術者検定試験

SXF技術者検索

よくある質問

メールニュース申込

SXF

2016年度 SXF技術者検定試験
バナーをクリック

2016年度 SXF技術者更新セミナー
バナーをクリック

<http://www.ocf.or.jp/sxf/>

SXF技術者検定試験

- CAD図面の電子納品に携わる人にとって必要とされる知識を評価する検定試験制度です。
- SXF 標準の普及とSXF 技術者のCADデータの利用能力の向上を図ることを目的としています。
- 全国に100カ所以上の試験会場で、コンピュータを用いた「**CBT試験**」として実施。
- 認定者は、3395人（2016年6月現在）
- 3年ごとに更新セミナーが義務付けられています。（**Webにて**）
- 「電子納品等運用ガイドライン」で、事前協議にあたって活用すべき、「**電子納品に関する有資格者**」のひとつ

Open CIM Forum

CIM・i-Construction推進を支援し、情報流通基盤を提供する

OCF Open CIM Forum

ホーム

ホーム - OCFトップ

トップ - Open CIM Forum

Open CIM Forumとは

LandXML対応ソフト一覧

「CIMセミナー2016(東京)」

「CIMセミナー2016(名古屋)」

「CIMセミナー2016(札幌)」

これまでのCIMセミナー

参加会社と活動メンバー

Open CIM Forumのロゴ

お問い合わせ

Open CIM Forum

OPEN CIM FORUM

Open CIM Forum(オープンCIMフォーラム)は、

1. CIM試行・導入をベンダーサイドから支援します。
2. CIMモデル交換標準の開発・実装を推進します。

トピックス

- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2016(札幌)」の開催案内を掲載しました。(16/9/5)
- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2016(名古屋)」の申込みを開始しました。是非ご来場ください。(16/9/5)
- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2016(東京)」の申込みを開始しました。是非ご来場ください。(16/9/2)
- 新たに「CIM・i-Construction対応製品一覧」のページを開設しました。今後も随時改善・更新していきます。(16/8/26)
- CIM・i-Constructionに向けて、「LandXML対応ソフト一覧」のページを開設しました。今後も随時更新していきます。(16/4/11)
- 国土交通省より、「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準(案)Ver.1.0」が公開されました。(16/3/3)

<http://www.ocf.or.jp/cim/>

Open CIM Forum



1. CIM試行・導入をベンダーサイドから支援する
2. CIMモデル交換標準の開発・実装を推進する

- 2012年9月、国土交通省の提唱するCIMに対応するためOCF内にCIM検討WGを設置しました。
- 2014年4月、より積極的にCIMを推進するための組織として「Open CIM Forum」を正式発足しました。
- CADに限らず広くCIMベンダーの参画を募り、個別ベンダーでは担いきれないCIM推進の課題に対応します。
- その後、二つの基本方針に沿って活動を展開しています。

Open CIM Forum参加ベンダー



※ 2016年9月現在 15社

- CIM・i-Constructionに関連するソフト・ハードのベンダーが参画しています。

Open CIM Forum 検討体制

土木における分野別の検討

- 橋梁 SWG
- トンネル SWG
- 河川 SWG
- ダム SWG
- 道路 SWG

土木における共通分野の検討

- 維持管理 SWG
- 地形 SWG
- 土質・地質 SWG
- 3D数量算出 SWG

データ交換における形式別の検討

- LandXML SWG
- IFCについては、buildingSMARTJapan土木分科会と協力

- 国交省「CIM導入推進委員会」及び各WGにベンダー団体として参加しています。
- LandXMLに関しては、「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準（案）」に関して継続的に国総研と協議しています。
現在、対応ソフトウェアの検定制度を検討しています。

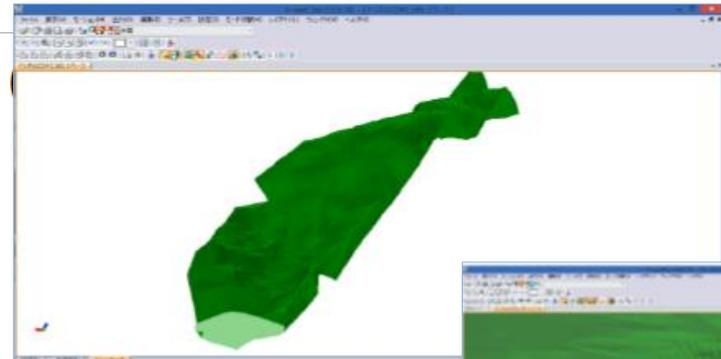
検討例

CIMトンネルモデル作成ガイドライン（案）について 2015.9

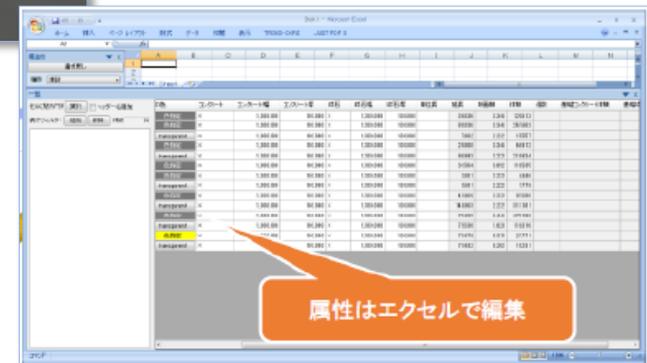
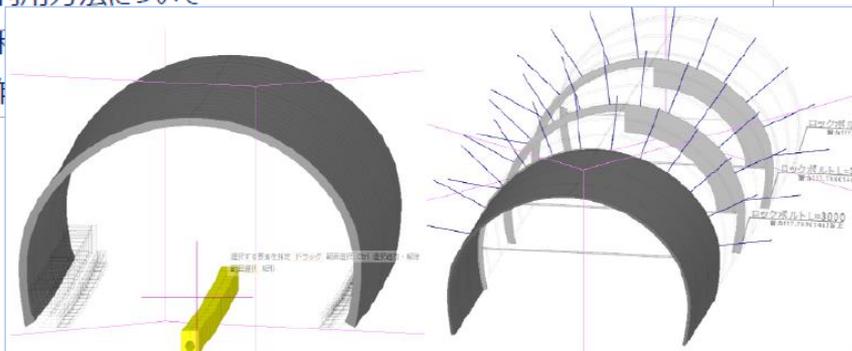
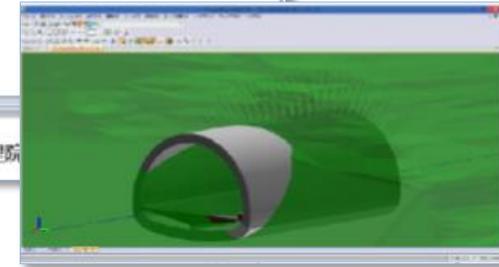
CIMトンネルモデル作成ガイドライン への提案について - 補足

2015/09/30
OCF/Open CIM Forum

- ① 現況地形
- ② トンネル（本体、避難抗、誘導路）
- ③ 平面線形，縦断線形
- ④ 支保パターン
- ⑤ トンネル坑口
- ⑥ 地質断面図
- ⑦ その他構造物
- ⑧ 掘削土量
- ⑨ モデルの交換・利用方法について
- ⑩ モデルの交換・利
- ⑪ トンネルモデル作



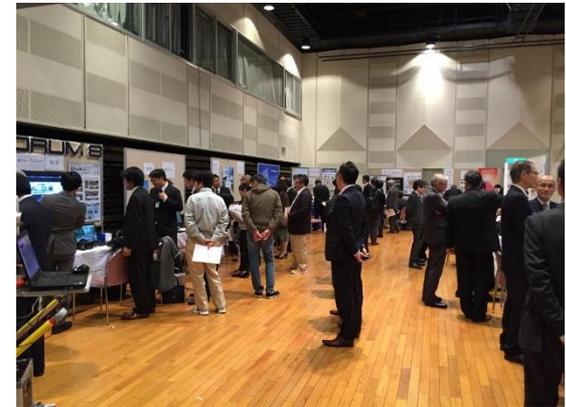
【坑口付近のサーフェス要素と国土地理院



Open CIM Forum のセミナー

主にデータ連携をテーマに開催してきました

- 2013年度
 - OpenCIMForumキックオフ
OCF CIM セミナー 2013 (2013.10.31)
- 2014年度
 - OCF CIM セミナー 2014 (2014.11.5)
- 2015年度
 - OCF CIM セミナー 名古屋 (2015.6.4)
 - OCF CIM セミナー 大阪 (2015.6.5)
 - OCF CIM セミナー 2015 (2015.12.1)
- 2016年度
 - **OCF CIM セミナー 東京 (2016.10.7)**
 - **OCF CIM セミナー 名古屋 (2016.10.19)**
 - **OCF CIM セミナー 札幌 (2016.11.2)**



展示ブースを拡充しました

- 建設コンサルタンツ協会「ICT普及専門委員会講習会」への講師派遣
- 土木学会土木情報学委員会「CIM講演会」への後援、など

CIMモデルのデータ交換

- Open CIM Forumの取組み
 - 昨年2015年12月のOCF CIMセミナー

- 平成28年度末までに対応
 - 平面線形、縦断線形、横断形状、及び地形については LandXML
 - 上記以外については IFC
- 平成29年度以降
 - 原則として IFC
 - IFCにおいて線形、トンネル、橋梁など土木用のモデルが策定された場合は順次対応



**本日のセミナー、及び展示ブースにて最新動向
をご確認ください。**



CIM・i-Constructionの推進を支援すべく、
地道な活動を続けています。
今後とも、OCF活動へのご理解とご支援のほど、宜しく
お願いします。

